

第 68 回 須坂市都市計画審議会 議事録

1 日時

2021 年 10 月 5 日（火）午前 10 時から 11 時 20 分まで

2 場所

須坂市消防本部 3 階大会議室

3 出席者（24 名）

（1）委員（14 名）

土本委員（信州大学教授）、笠原委員（長野電鉄㈱代表取締役社長）、
神林委員（須坂市農業委員会会長）、牧委員（ながの農業協同組合副組合長）、
塩崎委員（須坂市議会議員）、荒井委員（須坂市議会議員）、
水越委員（須坂市議会議員）、石合委員（須坂市議会議員）、
小林委員（須坂建設事務所長）、塚田委員（長野建設事務所建築課長）、
宮下委員（代理：須坂警察署交通課小林係長）、竹前委員（須坂市連合婦人会長）、
奥原委員（須坂市区長会副会長）、山下委員（須坂市教育委員会教育委員）

（3）幹事（6 名）

上原幹事（総務部長）、小林幹事（社会共創部長）、新井幹事（産業振興部長）、
滝沢幹事（まちづくり推進部長）、永井幹事（水道局長）、勝山幹事（まちづくり課長）

（4）書記（4 名）

神林書記（まちづくり課課長補佐兼都市計画係長）
村石書記（まちづくり課課長補佐兼まち整備係長）
村上書記（道路河川課課長補佐兼市道街路係長）
土屋書記（まちづくり課都市計画係企画主事）

※幹事・書記にあっては、新型コロナウイルス感染症対策のため、本審議会の議案に対応する者のみ出席

4 欠席者（8 名）

（1）顧問（2 名）

堀内顧問（長野県議会議員）、小林顧問（長野県議会議員）

（2）委員（6 名）

太田委員（須坂商工会議所副会頭）、佐藤委員（須坂市議会議員）、
林委員（小布施町建設水道課長）、中澤委員（須坂工業振興会長）、
岩井委員（元須坂市商店会連合会長）、山下委員（須坂青年会議所理事長）

5 傍聴者数

0 名

6 報道機関等

1 社

7 配布資料

- (1) 第 68 回 須坂市都市計画審議会 次第
- (2) 第 68 回 須坂市都市計画審議会 議案
- (3) 資料 1 須坂市景観計画新旧対照表
- (4) 資料 2 伝統的建造物群保存地区について
- (5) 資料 3 都市計画道路の見直しについて
- (6) 資料 4 須坂長野東 I C 周辺地区開発について
- (7) 須坂市都市計画の概要
- (8) 須坂市都市計画マスタープランの概要
- (9) 須坂市景観計画の概要
- (10) 須坂市伝統的建造物群保存地区について（概要版）
- (11) 新聞記事（長野市都市計画道路の見直し）
- (12) 座席表

8 会議の状況

- (1) 開会（神林書記）
- (2) 市長あいさつ（三木市長）
- (3) 副会長の選出
副会長に塩崎貞夫委員を選出
- (4) 議事（議長：土本会長）
 - ・議案第 1 号：須坂都市計画 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更について
 - ・議案第 2 号：須坂都市計画 都市計画区域区分の変更について
→ 議案に基づき、滝沢幹事、勝山幹事から説明
《質疑応答》
 - ① 委 員：議 1-5 ページの市街地の土地利用の方針の部分で、「…市街地の活性化と伝統的な建造物群の保存を図る」とあるが、この「活用」の部分「保存・活用」にしていきたい。
→事務局：県へ意見として伝える。
 - ② 委 員：議 1-10、1-27 ページの都市構造図等で、現行では構想道路の記載があるが、今回の方では記載がない。今回のところにも構想道路を記載した方がいいと思うがいかがか。
また、緑地の確保目標水準について、平成 27 年と令和 7 年で変わらないが、これは減らさないという認識でよいか。
→事務局：今回の構想道路の位置付け（記載）については、都市計画決定している道路のみとする方針であると県からお聞きしている。
緑地については、面積を減らさない方針である。

●議案第1号・第2号について、原案のとおり同意し、市長に答申することに決した。

(5) 報告事項

① 景観計画の変更について

→ 資料1に基づき、勝山幹事より説明

《質疑なし》

② 伝統的建造物群保存地区について

→ 資料2に基づき、小林幹事より説明

《質疑応答》

・委員：信州すぎかまちなみの会が発足したのが昭和61年11月24日であり、そこからまちなみ保存活動が始まったと考えられる。昭和63年以前からすでにまちなみ保存活動が始まっていると思うがいかがか。

→事務局：まちなみの会の発足が昭和61年であることは承知している。1・2年はしおって説明してしまったが、活動開始時期については承知している。

③ 都市計画道路の見直しについて

→ 資料3に基づき、勝山幹事より説明

《質疑応答》

・委員：山田線について廃止の方針だが、将来交通量的には大丈夫なのか。

→事務局：将来交通量推計を行った結果、問題ない計画となっている。

・委員：山田線は浮世小路を通るようになっており、狭い道だが、歴史的な建物も残っていて大変おもしろい場所である。八町線についても寿泉院から先のところは景観的にも非常によいところである。ぜひ都市計画道路を廃止してもらいたいと思う。

→事務局：これから地域へ入り、伝建とあわせて説明させていただく。

④ 須坂長野東IC周辺地区開発について

→ 資料4に基づき、勝山幹事より説明

《質疑応答》

・委員：イオンモール(株)の敷地に権五郎川があるが、すべて暗渠にするのか。

→事務局：現時点で詳細は決まっていない。来年度に建築着工となるので、それまでには決まる予定。

(6) その他

事務局より：次回の都市計画審議会は2022年1月に予定。

委員より：発言なし

(7) 閉会(神林書記)